

大 学 ★問合せ先等	学部 (学群・学域)	学科－専攻 (学類)	募集人員		推 薦 条 件					1 推 薦 人 数 制 限	共 テ ス ト	選 考 方 法			2024年度入試日程			備 考			2023年度入試結果		
			入 学 定 員	推 薦 定 員	対 象 課 程	現 浪 区 分	成 績 基 準	特 定 条 件 ・ そ 他  ※奇数頁上【注】の前提条件に該 当する内容は省略	書 類 ・ 学 科 ・ 小 論 文 ・ 面 接 ・ 【 <u>共テ</u> 】 ( <u>教科</u> ・ <u>科目</u> ) ・ <u>その他</u>			出 願 期 間	選 考 日	合 格 発 表	合 否 判 定 評 価 法 ( <u>【<u>共テ</u>】</u> 合格基準点等)、新設、 その他	志 願 者 数	合 格 者 数	競 争 率					
筑波大学 ★教育推進部入試課 Tel.(029)853-6007 〒305-8577 茨城県 つくば市天王台1-1 -1	人文・文化	<一般推薦> 人文	120	20	全	現役	次のいずれか。(1)4.3以上 または本学の個別学力検査 等に合格できる程度以上の 学力を有する者、(2)希望す る主専攻分野(哲学、史学、 考古学・民俗学、言語学) に関連する教科・科目にお いて優れた能力を持つ者、 (3)高校において、国際的な 課題をテーマとする探究的 な学習や、国際交流に関す る活動に取り組み、コミュ ニケーション能力、問題解 決力等の国際的な素養を身 に付けた者等	(1)(2) 2 (3) 1	×	書類審査・小論文・面 接(個別)	11.1 ～ 11.8	11.29 11.30 (2日)	12.13	(注)推薦条件(2)の場合は、 それを証明する客観的資料 があれば適宜添付のこと (注)各学類の推薦条件(3) は要項確認。その根拠とし て、本人の作成による活 動報告書を添付すること (注)小論文・面接におけ る「採点・評価基準等」 は要項確認	49	20	2.5						
		比較文化	80	20			次のいずれか。(1)(3)は人文 学類と同じ、(2)比較文化主 専攻に関わる分野において、 特に優れた能力を持つ者	(1)(2) 2 (3) 1		書類審査・小論文(①) 英文、(②)日本語)・面 接(グループディスカ ッション)					45	21	2.1						
		日本語・日本文化	40	14			次のいずれか。(1)(3)は人文 学類と同じ、(2)旺盛な知的 好奇心や日本語・日本文化 を学ぶにふさわしい明確な 問題意識を持ち、専攻に関 わる分野において特に優れ た能力を持つ者	(1)(2) 2 (3) 1		書類審査・小論文・面 接(個別)					22	15	1.5						
	社会・国際	社会	80	16		現役	次のいずれか。(1)(3)は人文 学類と同じ、(2)社会科学 (社会学、法学、政治学、 経済学)に関連する分野に ついて、明確な問題意識と 優れた能力を有する者	(1)(2) 1 (3) 1		書類審査・小論文・面 接(個別－口頭試問含 む)					53	16	3.3						
		国際総合	80	20		現役	次のいずれか。(1)(3)は人文 学類と同じ、(2)国際的に活 躍できる資質を有する者で、 外国語または理数系に優れ た能力を持つ者	(1)(2) 2 (3) 1		書類審査・小論文・面 接(個別－日本語・英 語による)					33	20	1.7						



大 学 ★問合せ先等	学部 (学群・学域)	学科－専攻 (学類)	募集人員		推 薦 条 件				1 推 薦 人 数 制 限	共 テ ス ト	選 考 方 法		2024年度入試日程			備 考		2023年度入試結果		
			入 学 定 員	推 薦 定 員	対 象 課 程	現 浪 区 分	成 績 基 準	特 定 条 件 ・ そ 他  ※奇数頁上[注]の前提条件に該 当する内容は省略			書 類 ・ 学 科 ・ 小 論 文 ・ 面 接 ・ [共テ] (教科 ・ 科 目) ・ そ 他	出 願 期 間	選 考 日	合 格 発 表	合 否 判 定 評 価 法 、 [共テ] (合格基準点等)、新設、 その他	志 願 者 数	合 格 者 数	競 争 率		
筑 波 大 学 (続)	理工	<一般推薦> 数学	40	8	全	現役	△	次のいずれか。(1)(3)は人文 学類と同じ、(2)数学におい て特に優れた能力を持つ者	(1)(2) 2 (3) 1	×	書類審査・小論文(数 学)・面接(個別)	11.1 ～ 11.8	11.29 11.30 (2日)	12.13	(注)推薦条件②の場合は、 それを証明する客観的資料 があれば適宜添付のこと (注)各学類の推薦条件③ は要項確認。その根拠と して、本人の作成による 活動報告書を添付すること (注)小論文・面接におけ る「採点・評価基準等」 は要項確認	34	8	4.3		
		物理	60	15				次のいずれか。(1)(3)は人文 学類と同じ、(2)数・理い ずれかにおいて、特に優れた 能力を持つ者	(1)(2) 2 (3) 1		書類審査・小論文(物 理)・面接(個別)					33	15	2.2		
		化学	50	13				次のいずれか。(1)(3)は人文 学類と同じ、(2)化学におい て、特に優れた能力を持つ 者	(1)(2) 2 (3) 1		書類審査・小論文(化 学)・面接(個別)					23	13	1.8		
		応用理工	120	16				次のいずれか。(1)(3)は人文 学類と同じ、(2)数または理 の能力が抜群で、かつ、希 望する主専攻分野に対して 旺盛な好奇心を持つ者	(1)(2) 2 (3) 1		書類審査・小論文(数 ・英を中心に評価)・ 面接(個別－自然現象 などについての説明や 議論含む)					31	16	1.9		
		工学システム	130	20				次のいずれか。(1)(3)は人文 学類と同じ、(2)数・理の能 力が卓越しており、論理的 な思考力とその表現力に優 れている者	(1)(2) 2 (3) 1		書類審査・小論文(数 ・理・英の基礎力に基 づく)・面接(個別)					63	21	3.0		
		社会工	120	15				次のいずれか。(1)(3)は人文 学類と同じ、(2)数・英に優 れた能力を持ち、希望主専 攻分野に関連する問題につ いて強い関心を持ち、その 分野で一定の成果を挙げた 者	(1)(2) 2 (3) 1		書類審査・小論文(現 代社会の課題や動きに 関連する設問)・面接 (個別－英語力も評価 する)					37	15	2.5		
	情報	情報科学 情報メディア創成	80 50	10 8	浪人			次のいずれか。(1)(3)は人文 学類と同じ、(2)論理的思考 力と表現力に優れ、豊かな 発想ができる者	(1)(2) 各2 (3) 各1		書類審査・小論文・面 接(個別－数学の口頭 試問含む)	43 34	10 9	4.3 3.8						
		知識情報・図書館	100	40				次のいずれか。(1)(3)は人文 学類と同じ((1)の基準は4.0 以上)、(2)知識や情報に対 して明確な問題意識を持ち、 それらに関する自主研究や 部活動、社会活動において 優れた実績を有する者	—		書類審査・小論文・面 接(グループビブリ オバトル)	61	42	1.5						

大 学 ★問合せ先等	学部 (学群・学域)	学科－専攻 (学類)	募集人員		推 薦 条 件				1 推 薦 人 数 制 限	共 テ ス ト	選 考 方 法			2024年度入試日程			備 考			2023年度入試結果		
			入 学 定 員	推 薦 定 員	対 象 課 程	現 浪 区 分	成 績 基 準	特 定 条 件 ・ 其 他  ※奇数頁上【注】の前提条件に該 当する内容は省略			書 類 ・ 学 科 ・ 小 論 文 ・ 面 接 ・ 【 <u>共テ</u> 】 (教科 ・ 科目) ・ 其 他	出 願 期 間	選 考 日	合 格 発 表	合 否 判 定 評 価 法 ( <u>【<u>共テ</u>】</u> 合格基準点等)、新設、 その他	志 願 者 数	合 格 者 数	競 争 率				
筑波大学 (続)	医	<一般推薦> 医	98	44	全	現役	△	次のいずれか。(1)(3)は人文 学類と同じ、(2)全教科がバ ランスよく優れている上に、 英および理数系特に数・理 (物・化・生のうち2科目) の能力が抜群で、医師とな る資質が十分と考えられる 者	×	書類審査・小論文(英 <読解力・作文力>・ 数・理<物・化・生か ら2科目>)・適性試験 (①筆記試験、②面接 <個別>)	11.1 ～ 11.8	11.29 11.30 (2日)	12.13	(注)推薦条件(2)の場合は、 それを証明する客観的資料 があれば適宜添付のこと (注)各学類の推薦条件(3) は要項確認。その根拠と して、本人の作成による 活動報告書を添付すること (注)小論文・適性試験・ 面接における「採点・評 価基準等」は要項確認 (注)医学類の推薦人数→ 過去3年間の推薦入試・ 個別学力検査等の入学者 数の合計が2名の場合は2 名以内、3名以上の場合 は3名以内で、該当校に 通知。通知がない高校は 1名	231	44	5.3					
		看護	70	25				次のいずれか。(1)(3)は人文 学類と同じ、(2)看護に関連 する分野について、明確な 問題意識と優れた能力を有 し、部活動、地域活動、社 会活動等(看護に関するも のである必要はない)にお いて、実績を有する者							(1)(2) 2 (3) 1	書類審査・小論文(① 和文、②英文)・面接 (個別)	57	25	2.3			
		医療科学	37	12				次のいずれか。(1)(3)は人文 学類と同じ、(2)医療科学に 関連する分野について、明 確な問題意識と優れた能力 を有し、特に数・理(物・ 化・生のうち2科目)およ び英の能力に優れている者							(1)(2) 2 (3) 1	書類審査・小論文(① 英文、②和文)・面接 (個別)	33	12	2.8			
	体育専門	240	88	×				1つの運動種目に抜群の技 能を有し、かつ、本学群に おける十分な修学力を備え、 将来体育・スポーツ・健康 の分野で活躍が期待できる 者で、次のいずれか。(1)国 際大会等に日本を代表して 選抜された者、(2)全国的な 大会等で16位以内の成績を 修めた者、(3)前記と同等程 度の水準にあると認められ る者、(4)都道府県大会優勝 等、全国大会出場に相当す る成績を修めた者							4 (注)	書類審査・実技・小論 文(設問と論述・600 字)・面接(個別) (注)実技種目は要項確 認	154	91	1.7			

大 学 ★問合せ先等	学部 (学群・学域)	学科－専攻 (学類)	募集人員		推 薦 条 件				1 推 薦 人 数 制 限	共 テ ス ト	選 考 方 法	2024年度入試日程			備 考		2023年度入試結果		
			入 学 定 員	推 薦 定 員	対 象 課 程	現 浪 区 分	成 績 基 準	特 定 条 件 ・ そ の 他  ※奇数頁上【注】の前提条件に該 当する内容は省略				出 願 期 間	選 考 日	合 格 発 表	合 否 判 定 評 価 法 ( <u>共通</u> 合格基準点等), 新設, その他	志 願 者 数	合 格 者 数	競 争 率	
筑波大学 (続)	芸術専門	<一般推薦>	100	40	全	現役	△	次のいずれか。(1)人文学類 と同じ, (2)志望する本学群 の領域で優れた資質または 能力を持つ者	4	×	書類審査・実技 (主専 攻ごとの実技内容は要 項確認)・面接 (個別)	11.1 ～ 11.8	11.29 11.30 (2日)	12.13	(注)推薦条件②の場合は, それを証明する客観的資 料 (作品写真等) があれ ば適宜添付のこと (注)実技・面接における 「採点・評価基準等」は 要項確認	149	40	3.7	
	生命環境	<専門・総合学科特別入試> 生物資源	120	若干	農業 工業 商業 水産 総合	現役	×	特になし (注)総合学科は専門に関す る教科・科目25単位以上の 修得者	－		書類審査・小論文・面 接				1	0	－		
	医	【2023年度参考資料】 <地域推薦枠> 医	98	18	全	1浪	△	次の全条件。(1)茨城県内の 高校出身者または保護者が 出願期間の最終日において 茨城県に3年以上居住する 者, (2)将来, 茨城県の地域 医療に貢献する熱意と能力 を有し, 卒業後に茨城県が 指定する医療機関等で指定 された期間従事できる者, (3)4.3以上, または本学の 個別学力検査等に合格でき る程度以上の学力を有する 者, (4)全教科がバランスよ く優れている上に, 英・数 ・理 (物・化・生のうち2 科目) の能力が抜群で, 医 師となる資質が十分と考え られる者, (5)茨城県が実施 する「茨城県地域医療医師 修学資金貸与制度」に応募 する者 (茨城県保健福祉部 に照会すること)	－		書類審査・小論文 (英 <読解力・作文力>・ 数・理<物・化・生から 2科目>)・適性試験 (①筆記試験, ②面接 <個別>)				<要項確認>			(注)小論文→英・数・理の 総合的学力を測定すると ともに, 論理的思考力, 表現力を評価する (注)面接→医学を志向す る動機, 修学の継続力, 適性, 感性, 社会的適応 力など総合的な人間性 について評価する	69